

会員用

Weekly Market Monitor

---コモディティ・金利編---

2024年6月28日データ迄収録

コモディティ指数は再上昇も頭打ち

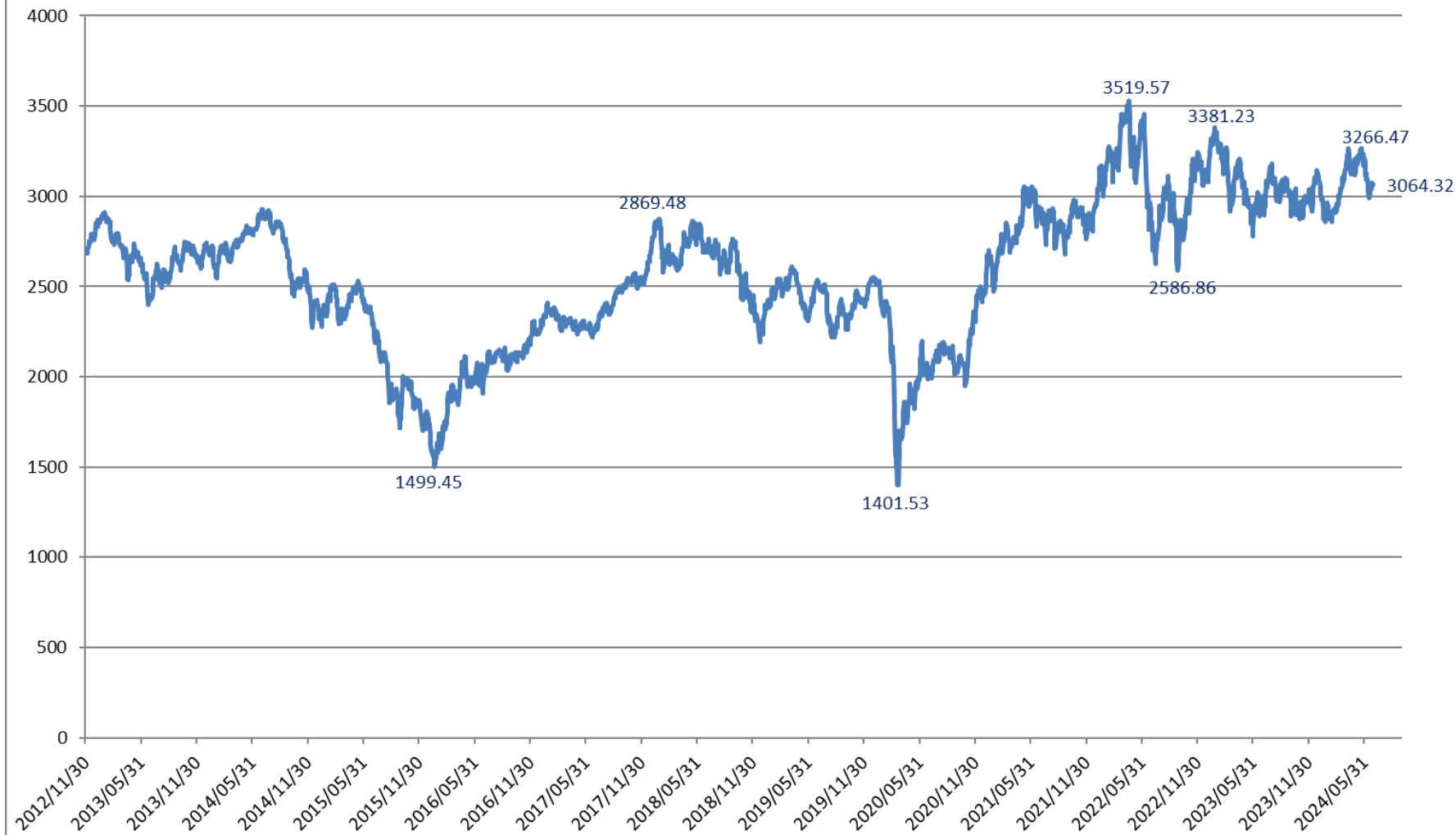
CRB指数の推移
(対数)



(資料: トムソン・ロイター)

天然資源株への期待度は低下

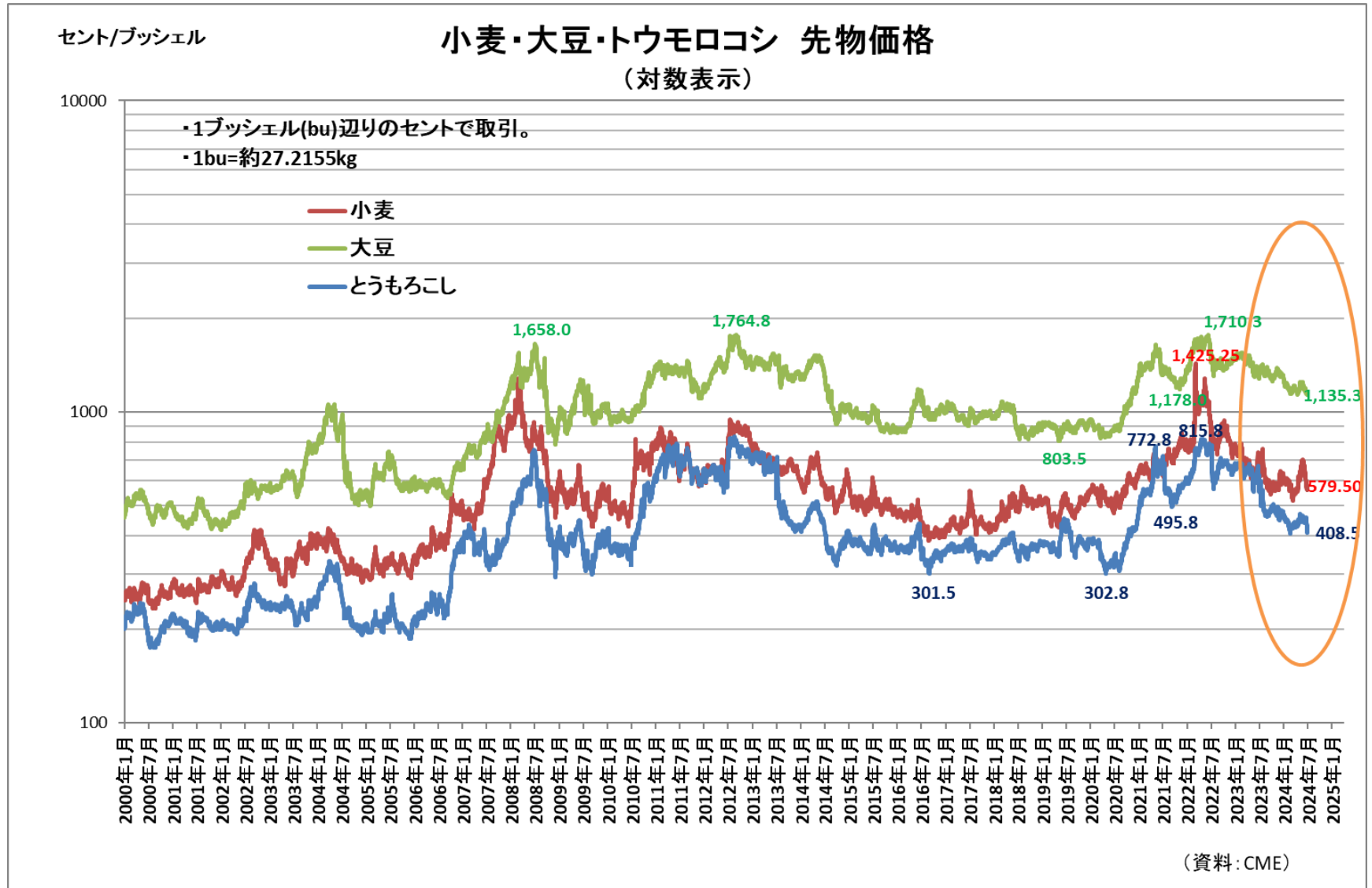
S&P天然資源株式インデックス



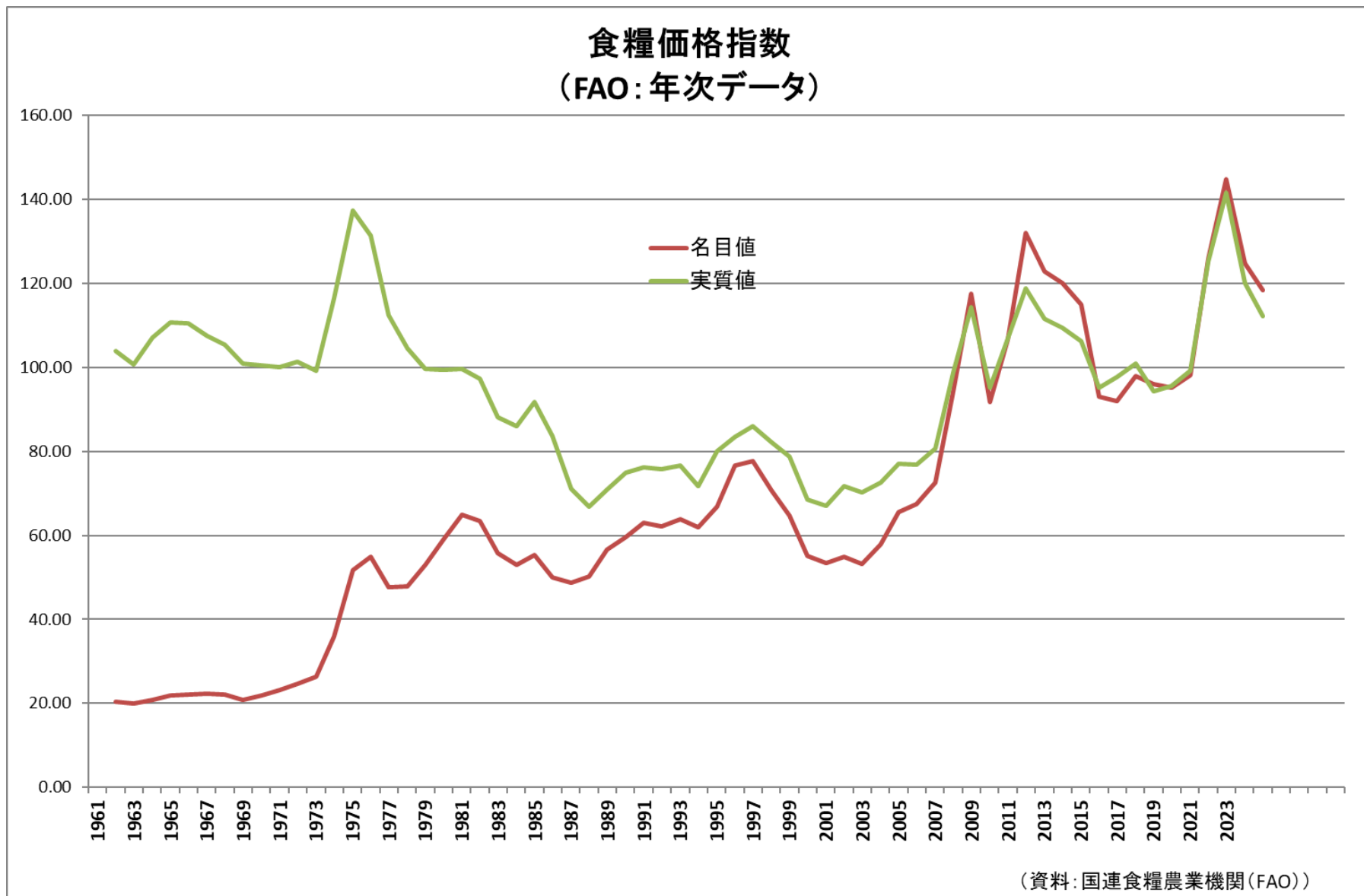
(資料:S&P)

穀物価格は、全般下方バイアスもボトム打ち横這い

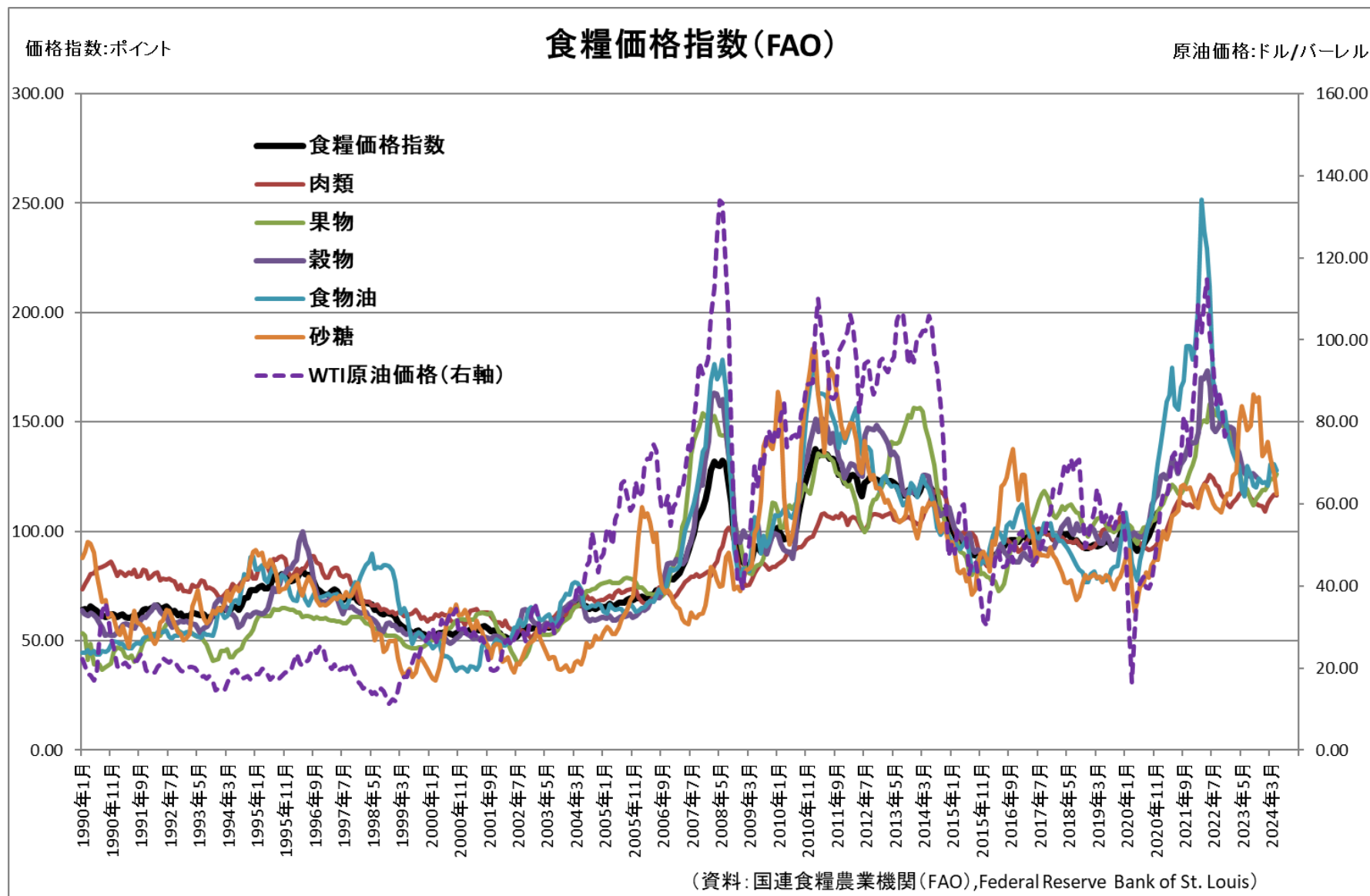
---原油価格の更なる高騰なければ、穀物のバイオ燃料転用需要は拡大せず---



食糧価格は名目・実質共に歴史的 high から後退

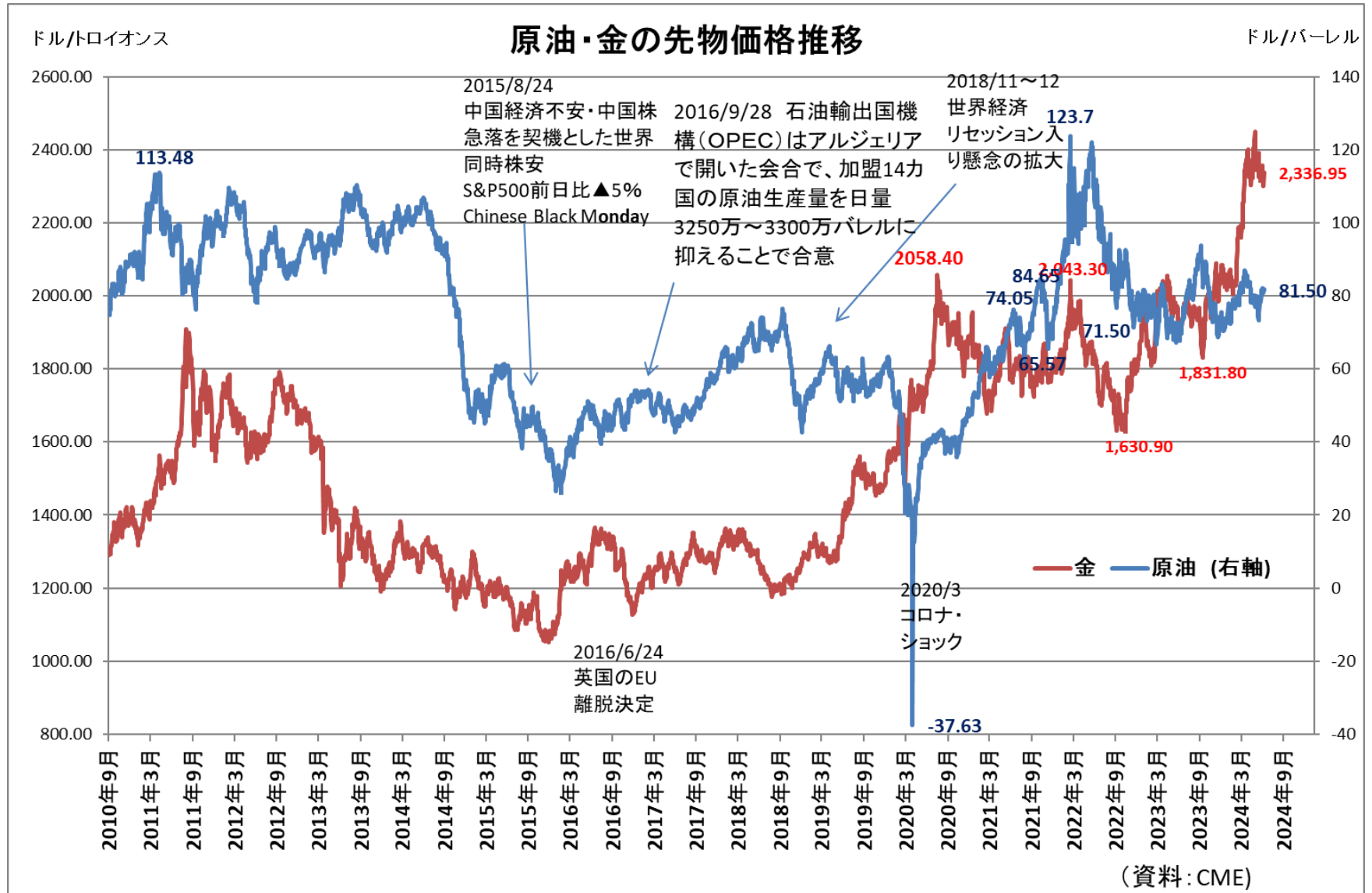


食糧価格は高値から低下も長期では高目の水準を維持



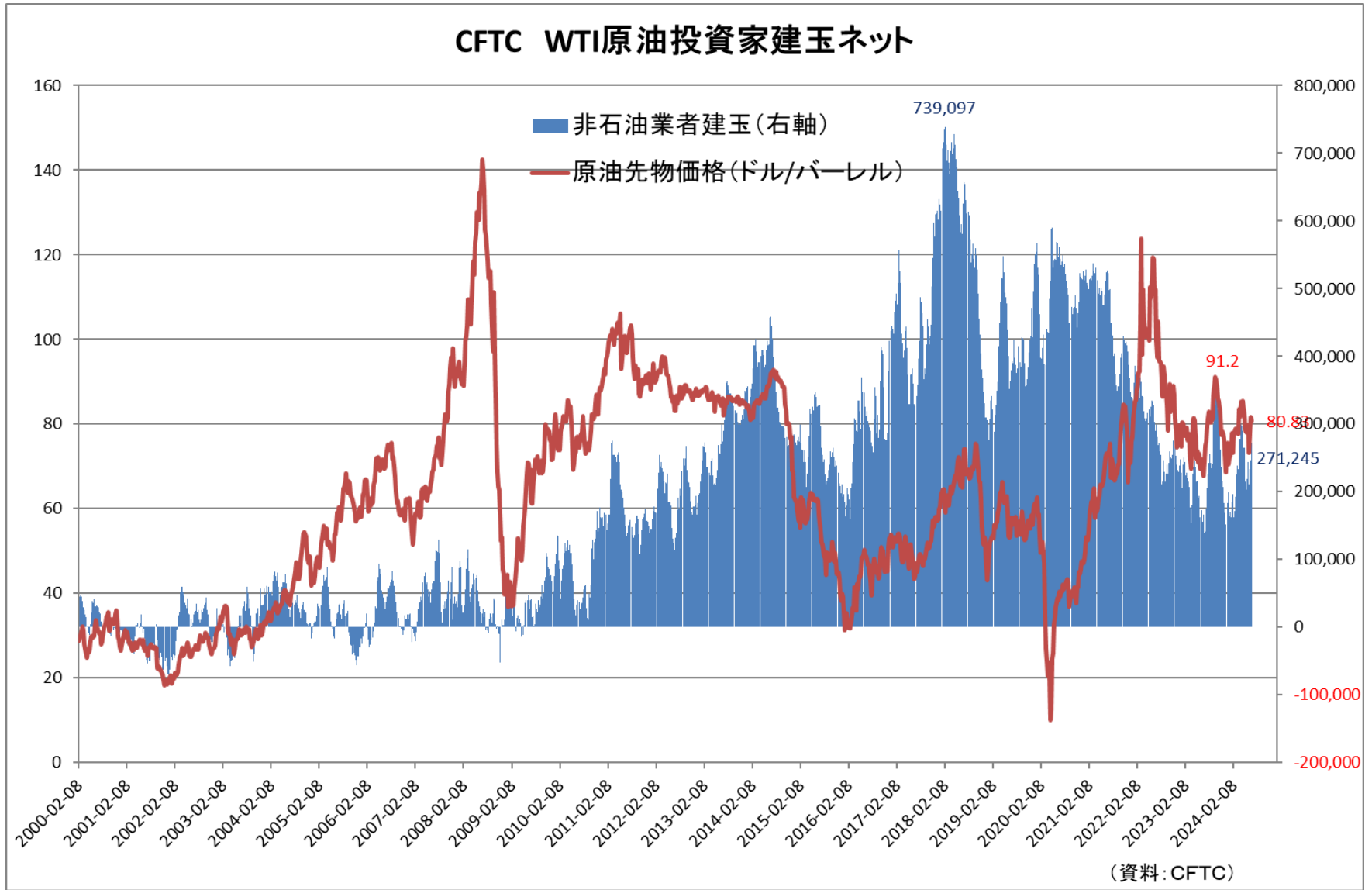
中東情勢緊迫化等を材料にWTIは上昇したが徐々に安定

---OPECプラスの減産も、シェールの増産で需給はバランス---



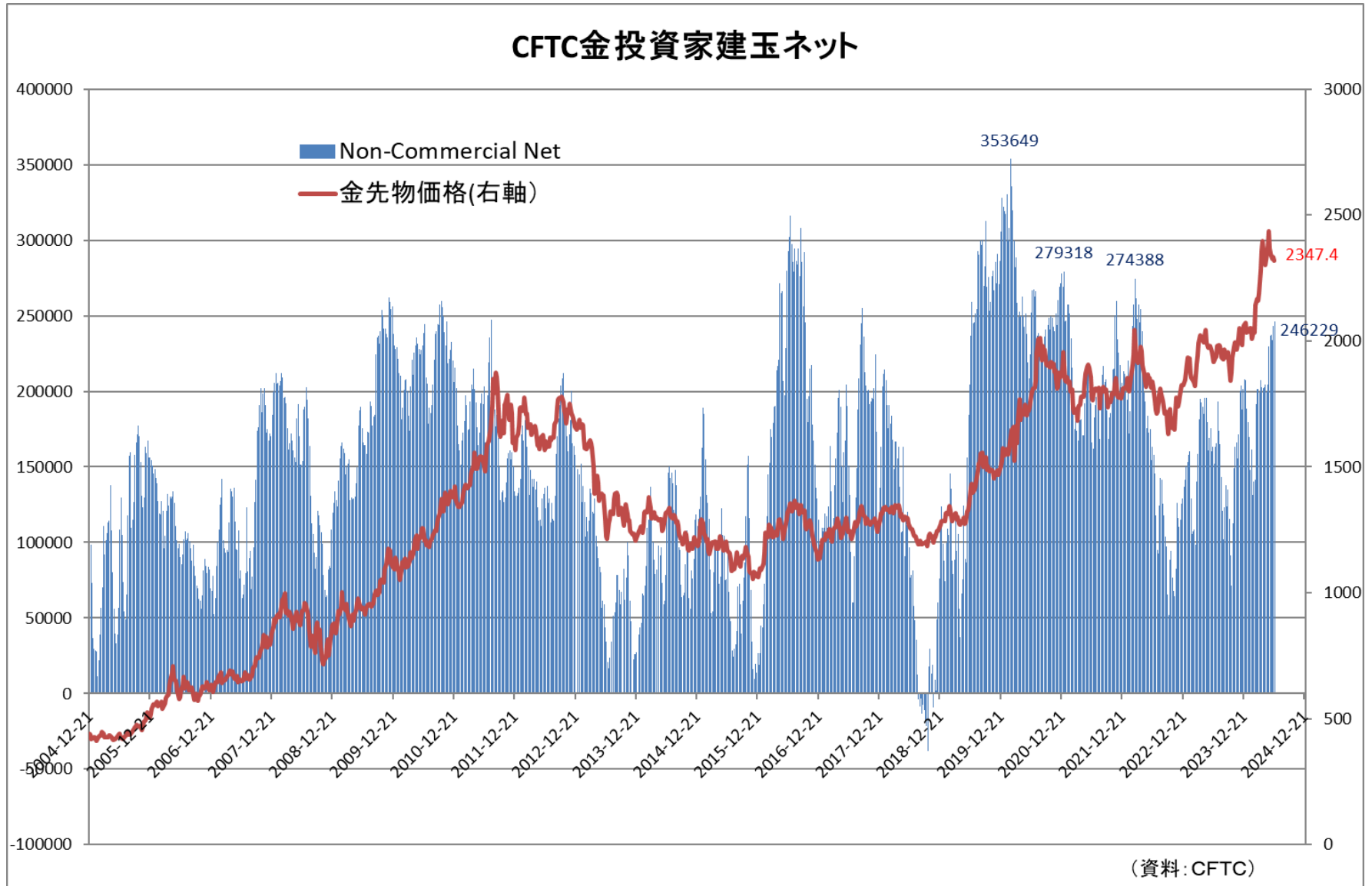
世界の投資家の原油先物ポジション

---世界景気回復シナリオが後退し買建玉は直近減少---



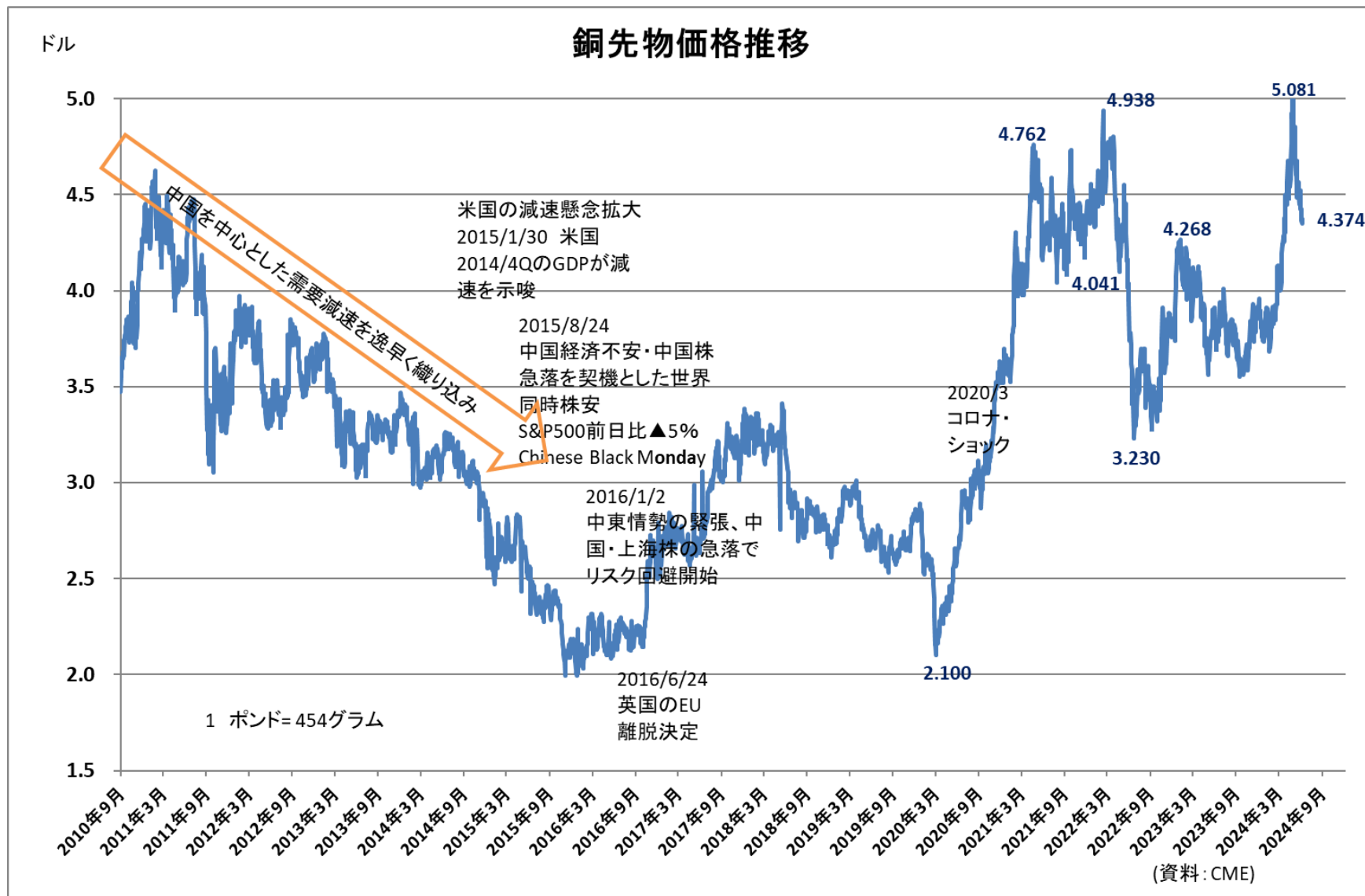
世界の投資家の金先物ポジション

---金の買建ポジションも当面の底入れから、再度増加開始---



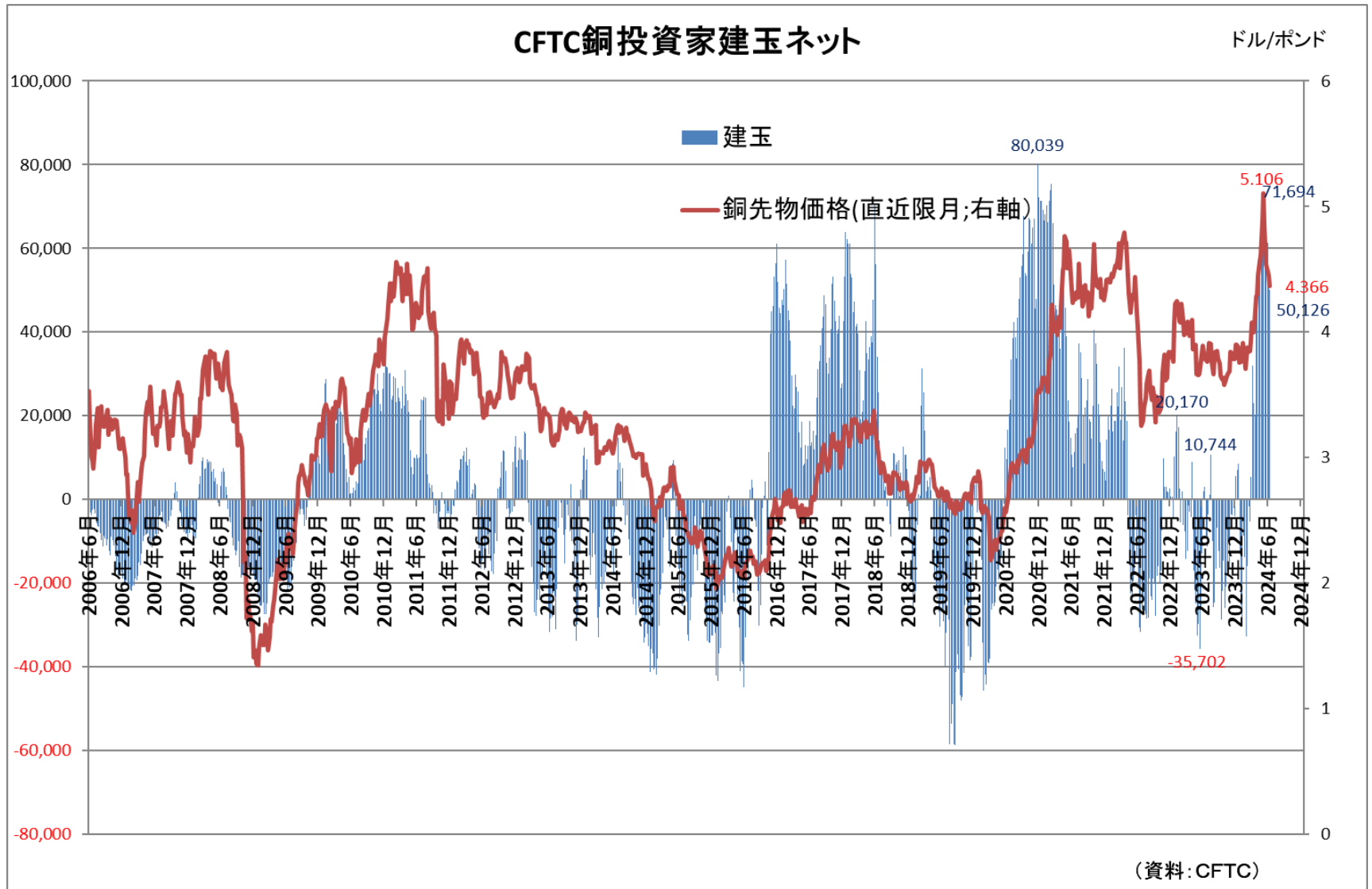
銅価格が2011年以降の世界経済の上下動を先に示唆

---足元、減産等供給不足からの先物ショートスクイーズも一巡---



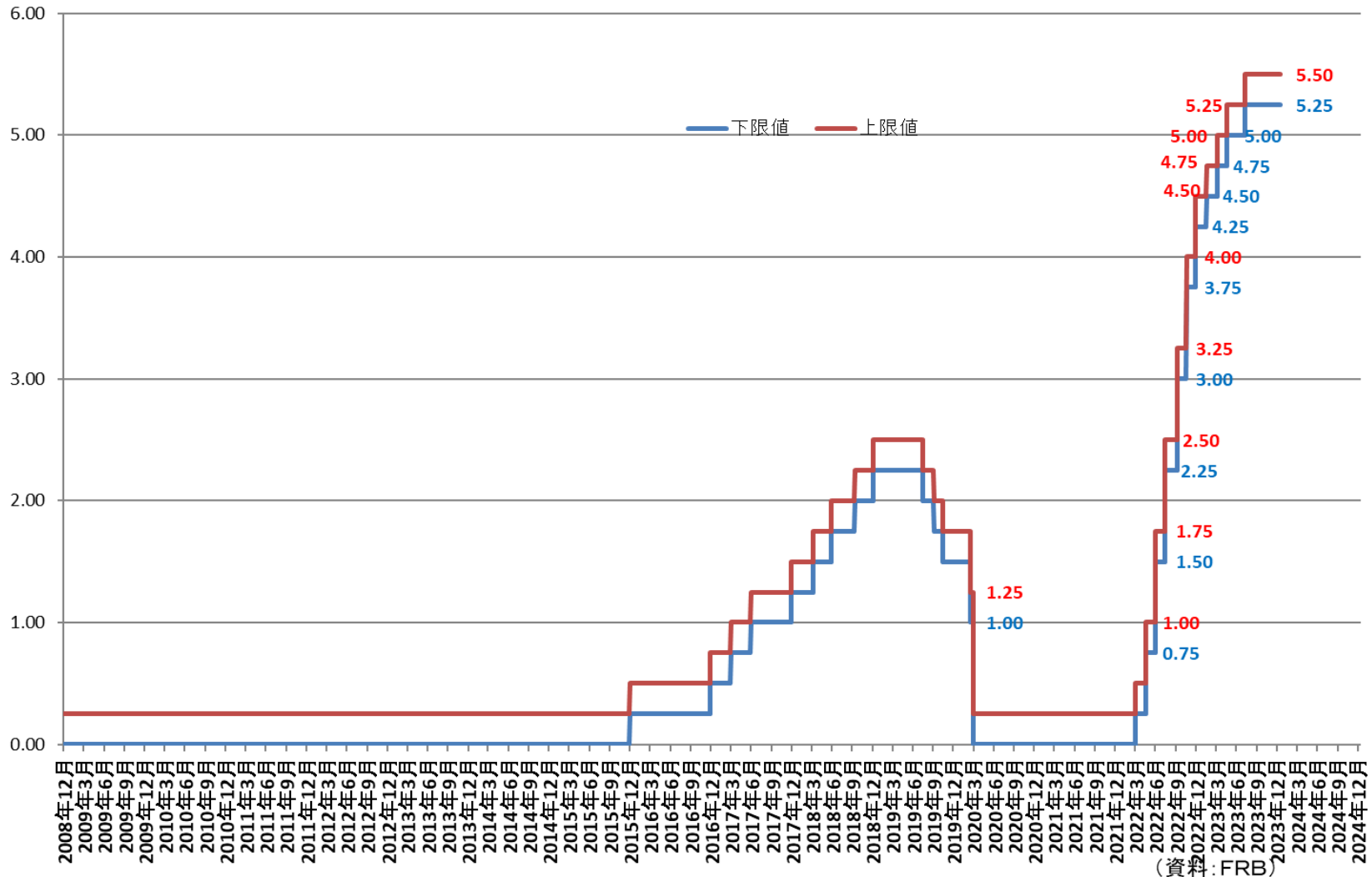
世界の投資家の銅先物ポジション

---売り越し基調から、中東紛争拡大で、建玉は、足元、買い建て急増---



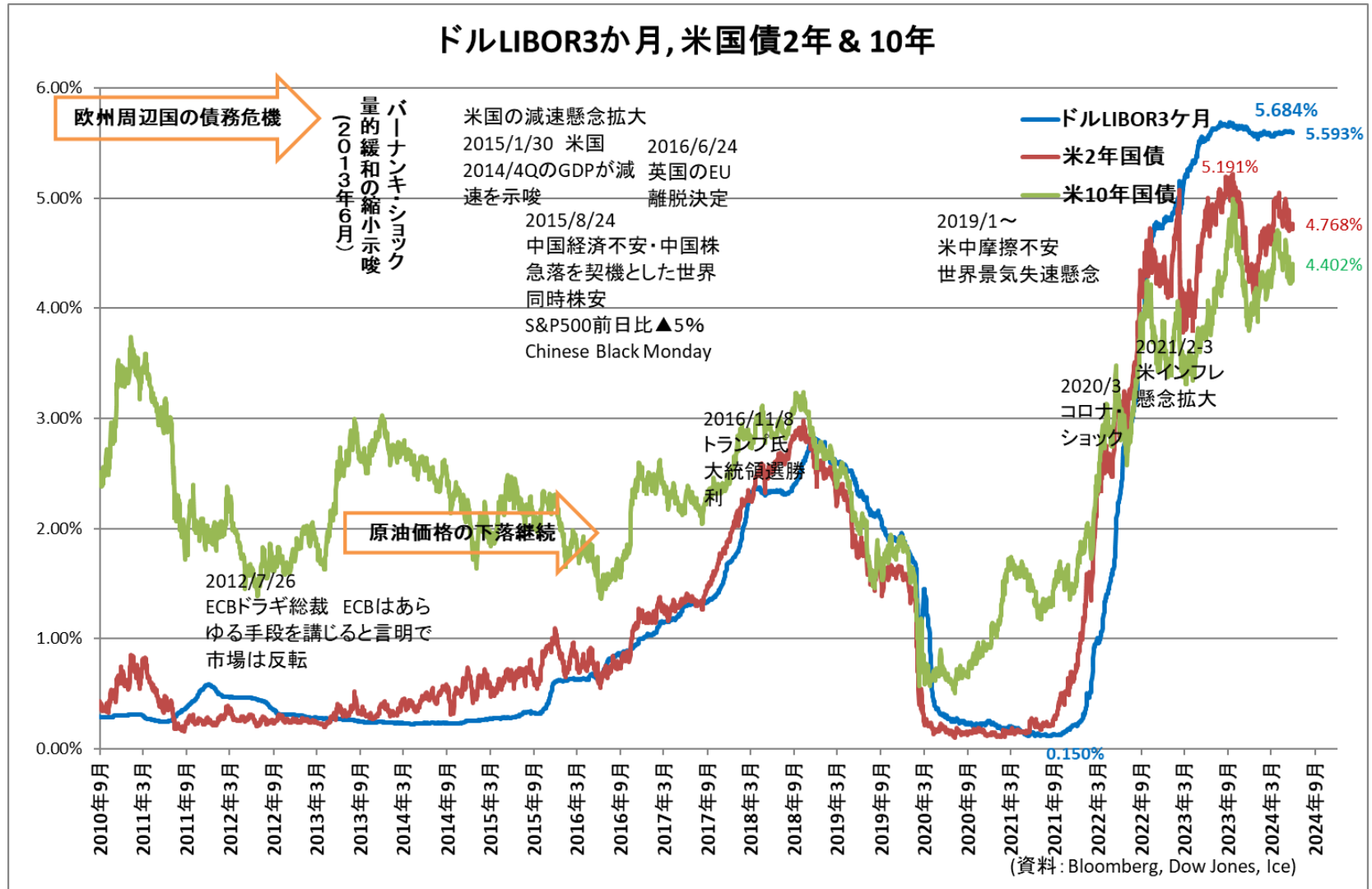
ドル政策金利動向

フェデラル・ファンド・ターゲット・レート



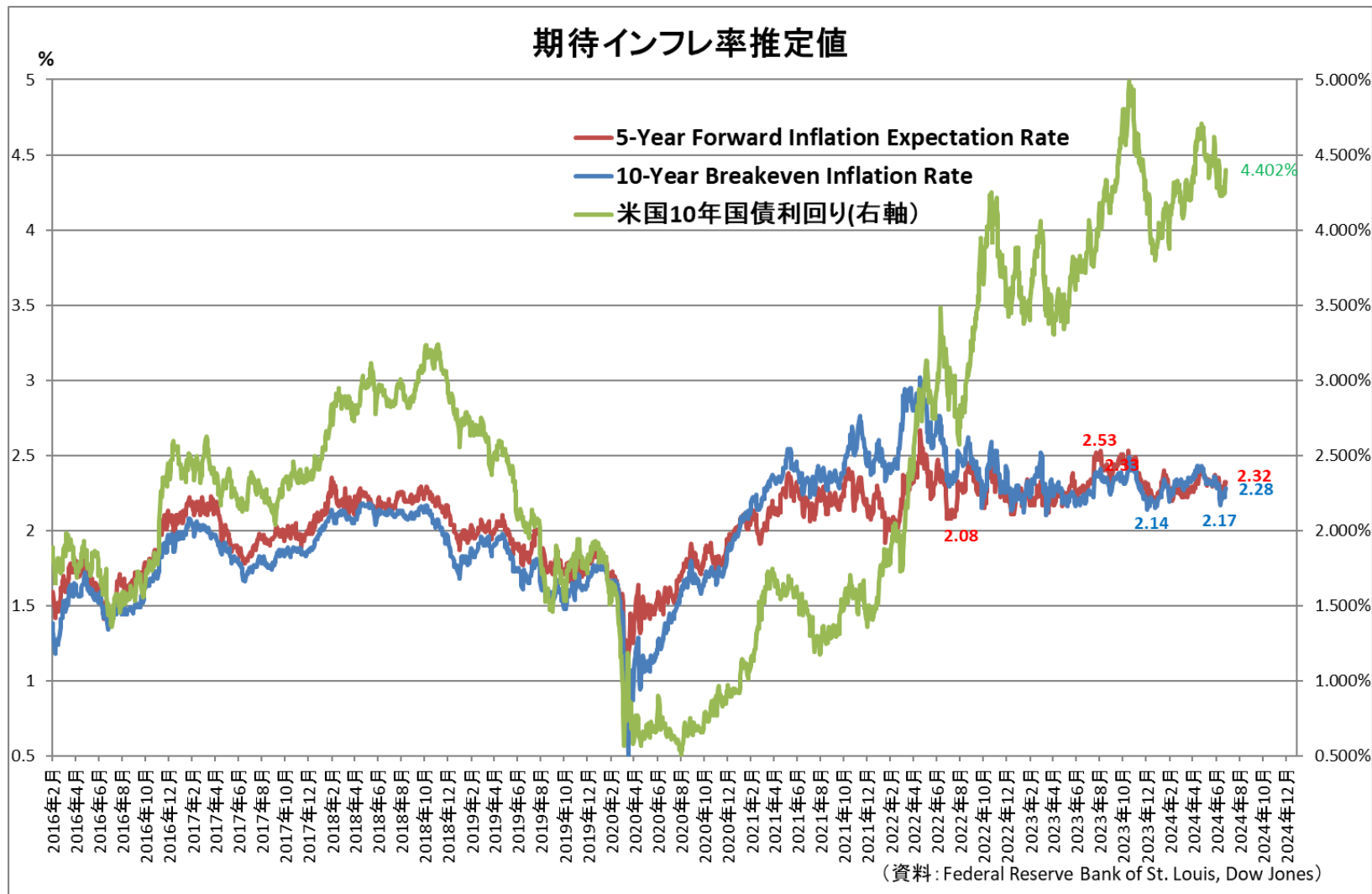
ドル金利動向

---逆イールドは縮小、景気後退回避の楽観シナリオ台頭---

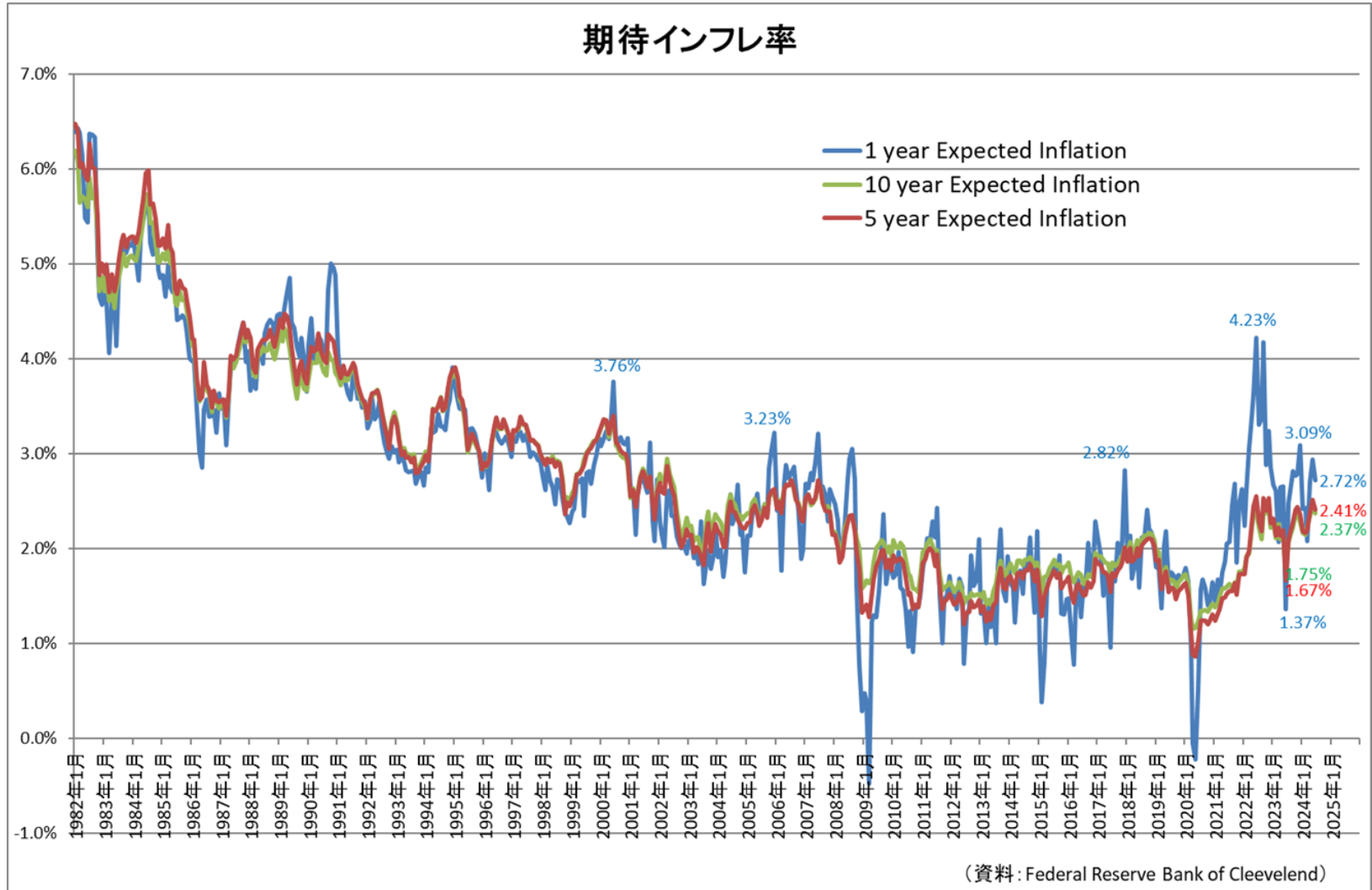


米国市場の期待インフレは弱含み横這い

---2.2-2.5%レンジ内推移で、概ね横這い---

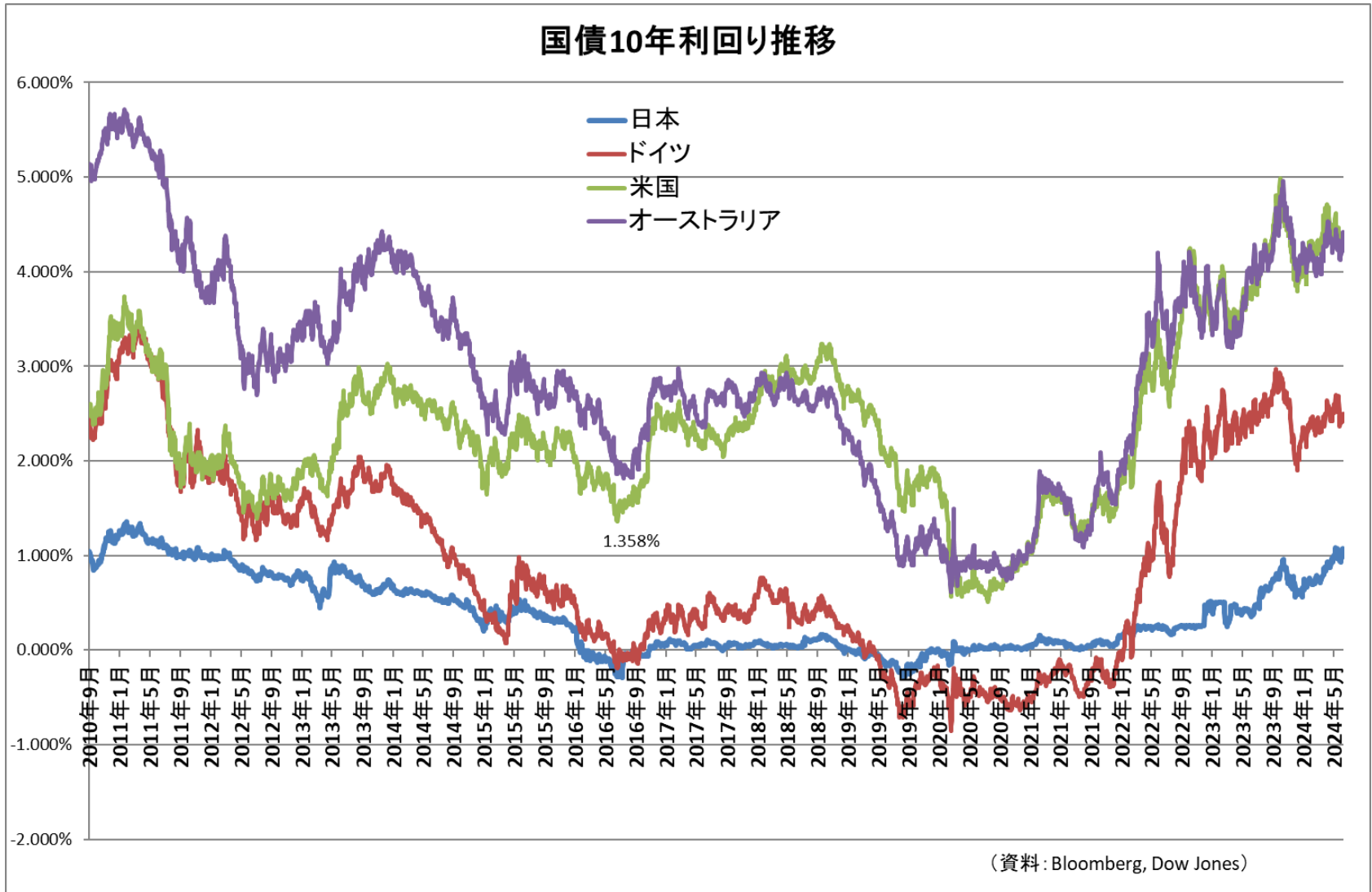


米国の期待インフレの上昇モメンタムは限定的 ---ファンダメンタル要因を加えた期待インフレは落ち着いた動き---



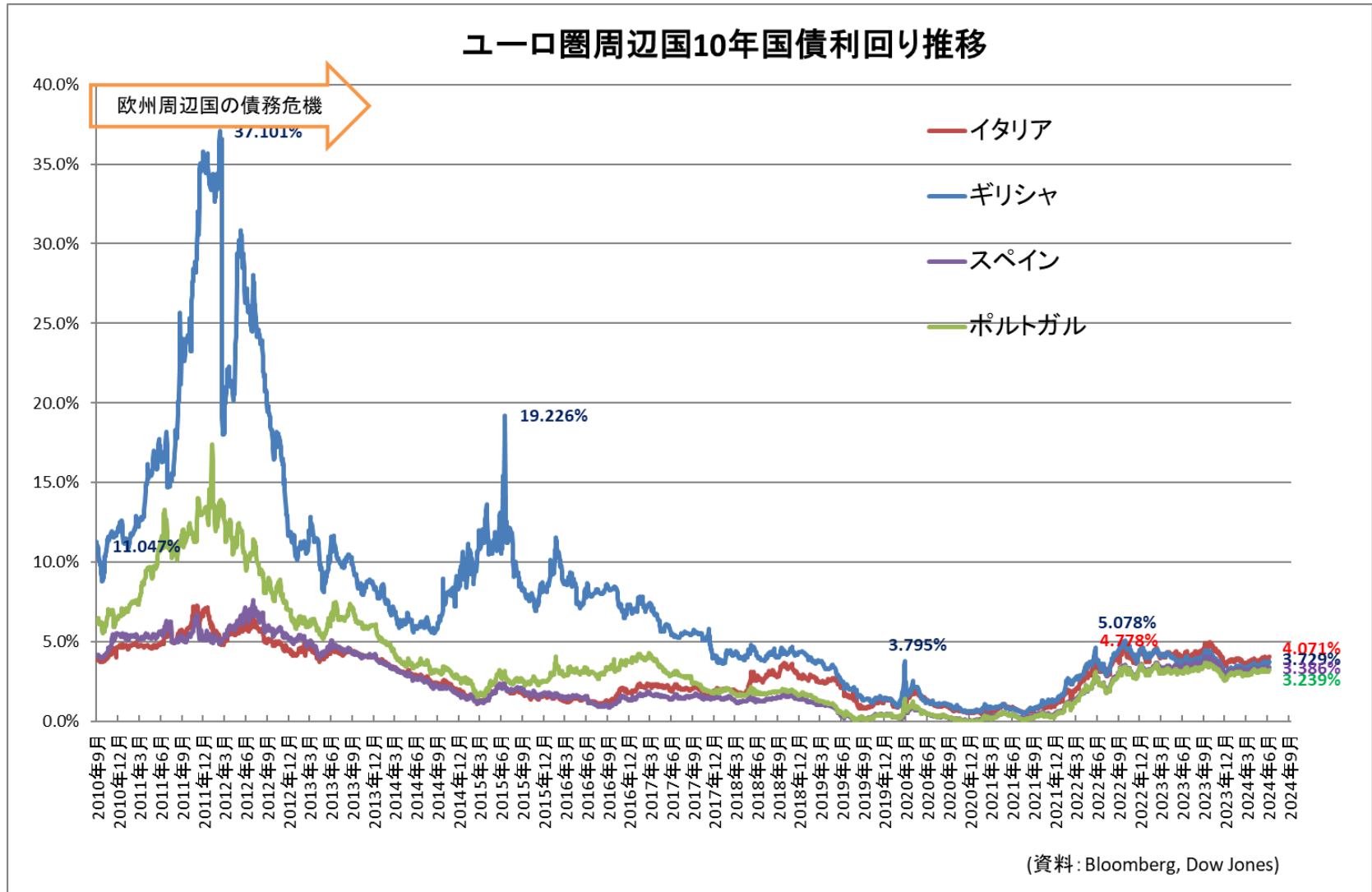
金利動向

---米経済好調で長期金利は高止まり---



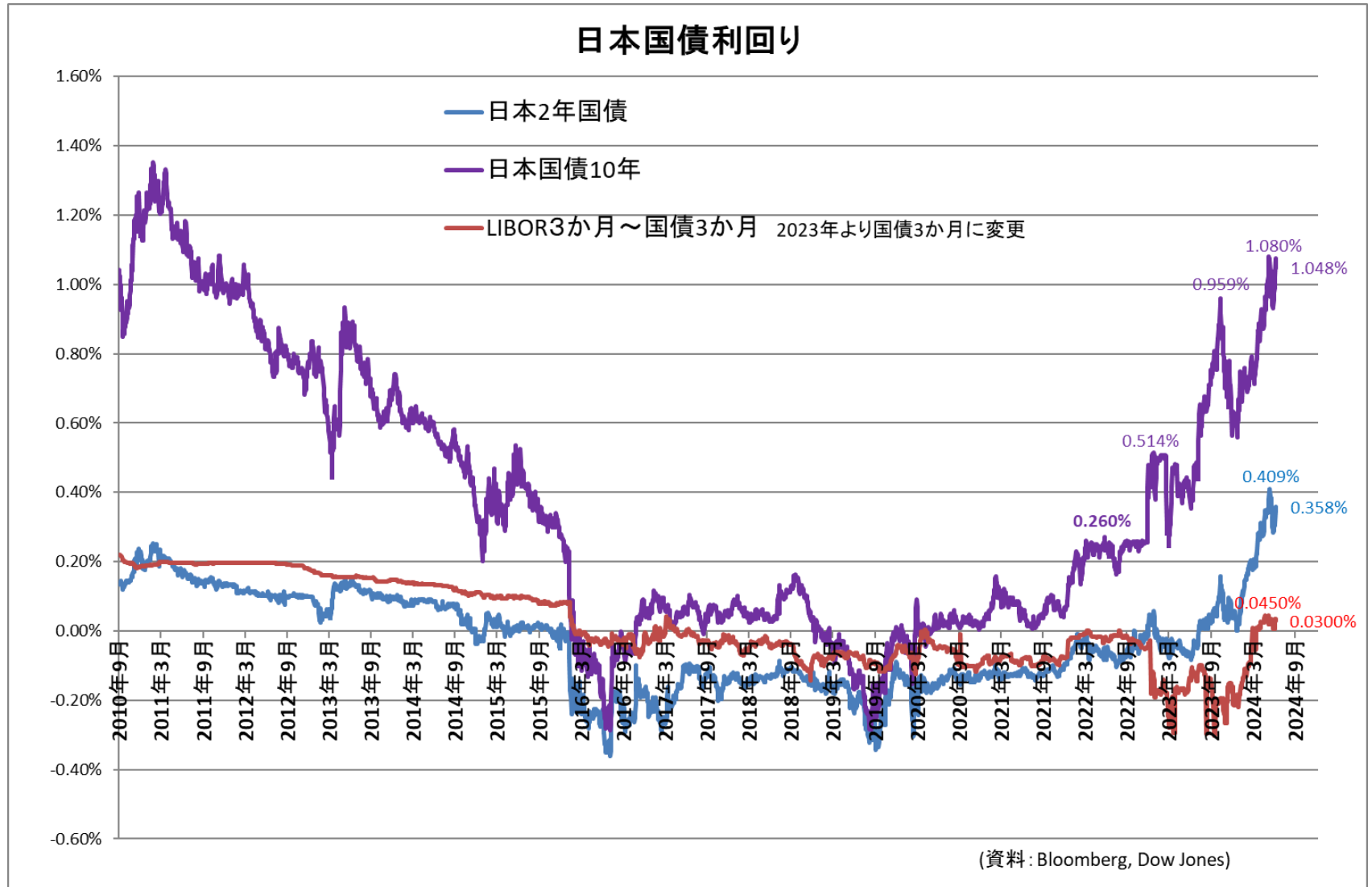
金利動向

---欧州周辺国金利は米国長期金利を下回る特殊な状態---



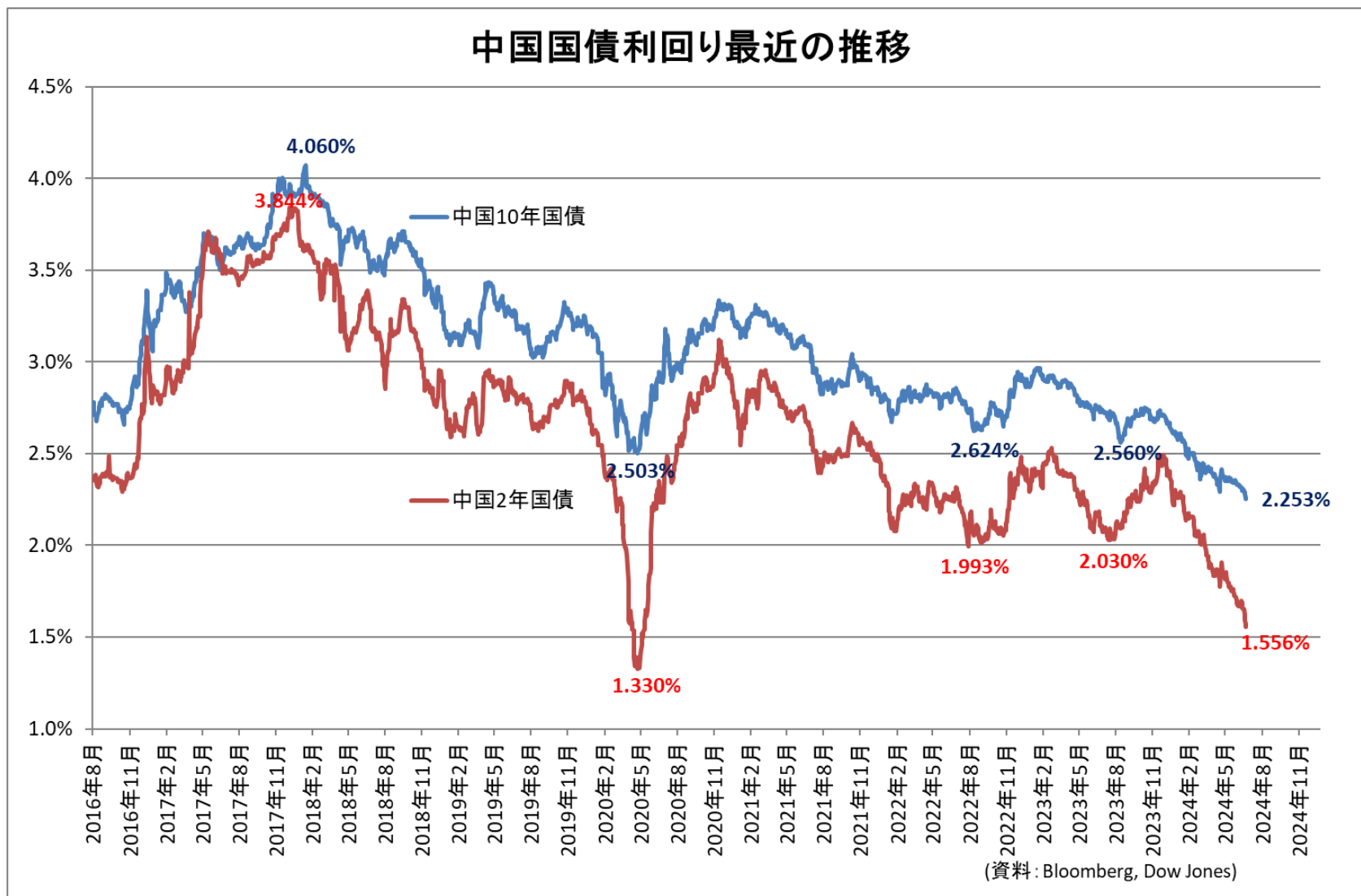
日本の長期金利も変動幅の変更で緩慢な上昇

--- マイナス金利・YYC解除で緩慢な金利上昇への準備完了 ---



中国短長期金利は再低下過程へ

---コロナ規制大幅緩和による需要回復期待も剥落。デフレ圧力の顕在化を反映---



DISCLAIMER

本レポートに含まれる情報は、予測に関するものを含め、本レポートの発行時点で、信頼に足ると考えられる資料及び情報源から取得したものです。当社は、それらの情報の正確性について疑うべき事由を認識してはおりませんが、それらの情報に関する検証を行ってはおらず、また、それらの情報について表明、保証等を行うものではありません。

本レポートの読者は、本レポートに含まれる情報の関連性、正確性及び完全性並びにそれらの情報が最新のものであるか否かについて、独自に評価する責任があります。

本レポートは、純粋な情報提供の目的でご提供するものであり、従って、有価証券若しくはその他の金融商品の売買若しくは取得の申し込み又はその誘因を目的とするものではありません。

当社は、何人に対しても、本レポートに含まれる情報を使用し、またはそれらの情報に依拠したことにより生じた損失、損害、費用及び経費について、一切責任を負いません。